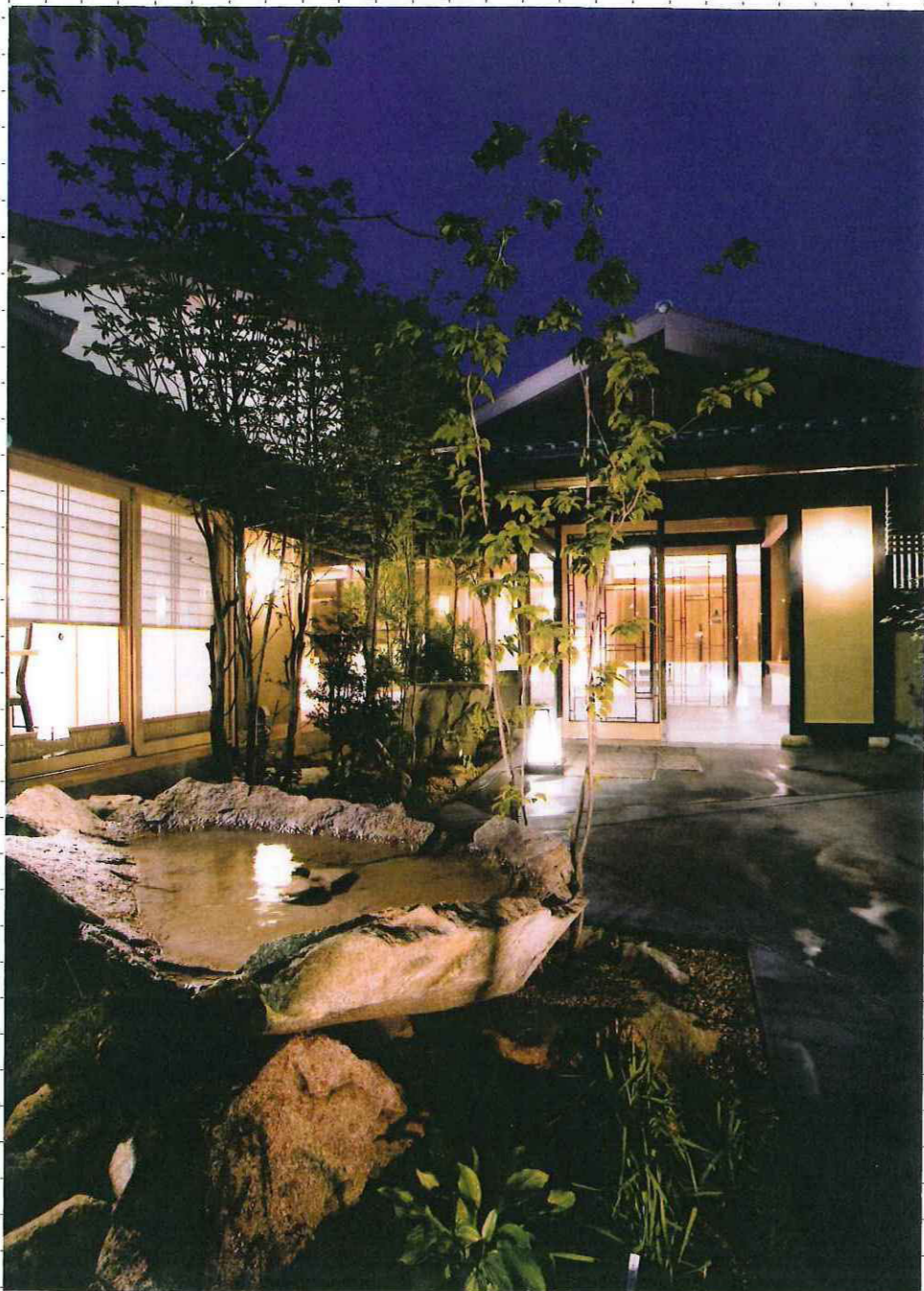


# 作品番号013-1



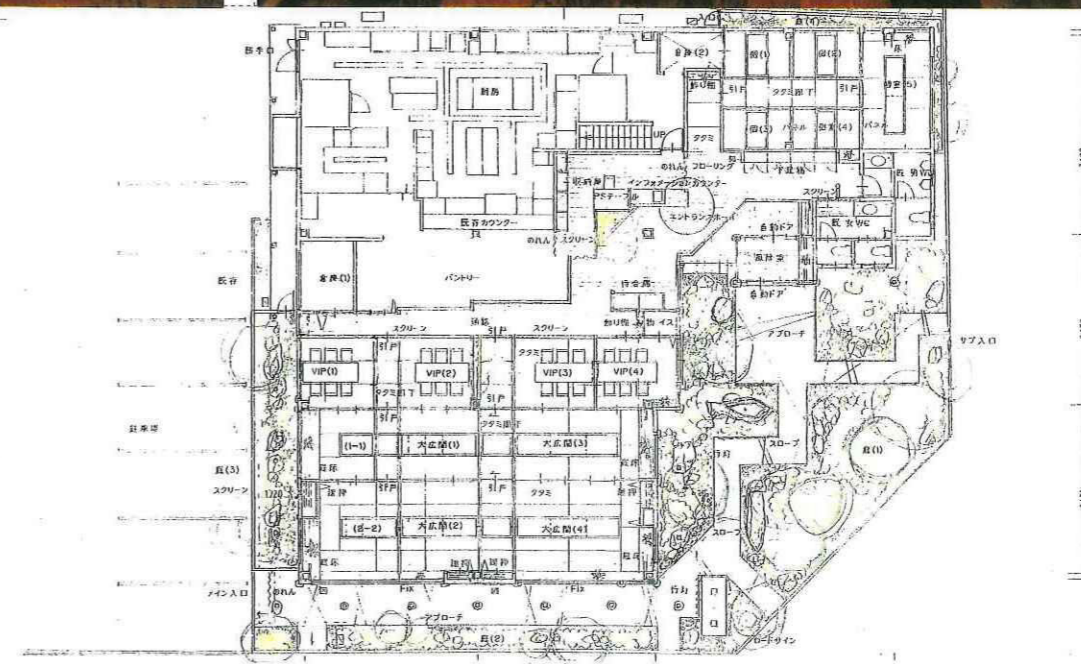
## デザインコンセプト

四季の移ろいを感じる、木や草花など自然に包まれ、五感を伸ばして、ゆったりと空間を堪能する（癒しを感じる飾らない贅沢感）

清々しい和を基調とした、和心を感じる、おもてなしの気持ちを表現するため「繊細なファサード快適な空間を追求」、室内から見て四季を、楽しめる庭の取り込み方、柔らかい光の変化をつけ繊細で日本的な美意識の表現、地元産庵治石の睡蓮石が庭にアクセントをつけ、内部空間へと誘います。

## エネルギー対策

設備計画は高齢者の利用が高く、全体照度を高めに設定し利用者のニーズに対応、「省エネのためLED,TLを多く使用し」また「ガス空調と組み合わせバランスで」使用場所に応じて細かく設備の電源を入り切り行うし「小さな習慣」をつけさせ、「もったいない」を真剣に意識させることで、運営スタッフのより省エネ意識、エコロジー、運営コスト、無駄のなさの意識改革が食の安全安心へとつながっていきます。



# 作品番号013-2

